かわきた 支部ニュース

第214号　平成29年10月１日発行
〔編集者〕森　一紀
〔発行者〕野口　純
〔発行所〕(公社)神奈川労務安全衛生協会川崎北支部

平成29年度
『全国労働衛生週間（10／1～7）川崎北地区推進大会』開催される

第68回全国労働衛生週間（平成29年10月１日～７日）に先立ち「全国労働衛生週間川崎北地区推進大会」が、９月８日(金)午後１時から川崎市高津市民館大ホールにて244名出席のもと開催されました。（主催：川崎北労働基準行政関係団体協議会、後援：川崎北労働基準監督署、川崎北公共職業安定所）

第１部は、野口協議会長の開会挨拶、川崎北労働基準監督署の石井署長、来賓の川崎市多摩区の石本区長からそれぞれ挨拶いただきました。その後労働衛生優良表彰が行われ、３事業場に対し表彰状と記念品が授与されました。

続いて川崎北労働基準監督署安全衛生課の綾部課長から全国労働衛生週間の実施要領について、川崎市健康福祉局保健所健康増進課の外村氏から健康増進について、そして会場の出席者と首や肩のストレッチ実践、川崎北公共職業安定所の藤田所長から現下の雇用情勢と障がい者雇用の状況について、それぞれ説明がありました。第１部の最後に、日本ボイラ協会神奈川支部川崎北地区の杉山会長が大会宣言文を読み上げ、満場一致で承認されました。

第２部は、川崎幸クリニック臨床心理士の稲富室長を講師に招き「メンタルヘルスについて」講演していただきました。メンタルヘルスを理解するときの留意点は「体と同様に心も疲れるし、ケガをする」こと、メンタルヘルスは対人関係に起因するストレスであることが多く、ストレスの予防・解消にはセルフケアが重要、など多くの事例や実践方法についてお話しくださいました。

スローガン　**働き方改革で見直そう みんなが輝く 健康職場**

【平成29年度労働衛生優良表彰事業場】
（写真左から）

◇グリーンホスピタリティフードサービス株式会社
（労安衛協川崎北支部推薦）

◇有限会社ウィザードセンター
（川崎中原工場協会推薦）

◇株式会社阿部機械製作所
（高津工友会推薦）

川崎北労働基準監督署からのお知らせ

神奈川県最低賃金の改正のお知らせ

神奈川県最低賃金

時間額 956 円

○**平成29年10月1日から**、神奈川県最低賃金は**時間額956円**（26円引き上げ）に改定されました。

化学物質を取り扱う事業場の皆様へ

ラベル表示・SDS交付・リスクアセスメントの対象に

さらに10物質が追加されます（平成30年７月１日から施行）

これまで	平成28年６月１日	～	640物質	リスクアセスメント、ラベル表示等義務化
	平成29年３月１日	～	663物質	
今回（最新）	**平成30年７月１日**	**～**	**672物質**	

アスファルト、ほう酸などの１０の化学物質が労働安全衛生法施行令別表第９に追加され、以下が義務付けられます。**【リスクアセスメントの実施】【安全データシートの提供】【容器等へのラベル表示】**

詳しくは厚生労働省ホームページをご確認ください。

職場のあんぜんサイト　SDS　検索

平成29年　労働者死傷病報告受理状況

川崎北労働基準監督署

（8月末現在）

業種＼年	当年（平成29年）		前年（平成28年）		増減数		増減率
01 製造業小計	26	(0)	21	(0)	5	(0)	23.8%
02 鉱業小計	0	(0)	0	(0)	0	(0)	－
03 建設業小計	42	(0)	57	(1)	-15	-(1)	-26.3%
04 運輸交通業小計	23	(1)	33	(0)	-10	(1)	-30.3%
05 貨物取扱小計	1	(0)	0	(0)	1	(0)	－
06 農林業小計	2	(0)	3	(0)	-1	(0)	-33.3%
07 畜産・水産業小計	0	(0)	0	(0)	0	(0)	－
08 商業	46	(0)	54	(0)	-8	(0)	-14.8%
09 金融広告業	4	(0)	5	(0)	-1	(0)	-20.0%
10 映画・演劇業	2	(0)	5	(0)	-3	(0)	-60.0%
11 通信業	3	(0)	12	(0)	-9	(0)	-75.0%
12 教育研究	0	(0)	2	(0)	-2	(0)	-100.0%
13 保健衛生業	34	(0)	36	(0)	-2	(0)	-5.6%
14 接客娯楽	21	(0)	30	(0)	-9	(0)	-30.0%
15 清掃・と畜	12	(0)	14	(0)	-2	(0)	-14.3%
16 官公署	0	(0)	0	(0)	0	(0)	－
17 その他の事業	12	(0)	10	(0)	2	(0)	20.0%
合計	226	(1)	277	(1)	-51	(0)	-18.4%

※各欄左側の数字は休業４日以上の災害件数、右側（　）内は死亡災害件数（内数）

神奈川労働局安全衛生表彰式

７月４日（火）、横浜第二合同庁舎において平成29年度神奈川労働局安全衛生表彰式が開催されました。本支部からは日吉電装株式会社川崎工場が安全確保対策において良好且つ他の事業場の模範となると認められ、神奈川労働局長奨励賞を受賞しました。心よりお祝い申し上げます。

KYT・危険予知研修会

６月23日、安全部会の主催で「KYT・危険予知訓練研修会」をユニオンビルで13：00から16：30まで開催しました。

11企業34名の方がKYTの実施要領を受講したのち、６グループに分かれてKYTの演習を熱心に研修しました。安全管理者選任時研修講師でRSTトレーナーの相馬氏より実施要領の講義と全員参加の実技指導をしていただきました。

KYT実技・演習は10代から60代という幅広い年代の参加者による活発な意見交換・討議が展開されました。講義終了後のアンケートでは、「相馬講師の豊富な経験に基づいた具体的な講義と他事業場とのグループ討議が新鮮で良かった」という感想が受講者から寄せられました。

本日の研修に参加された方の事業場において無事故・無災害に繋がるよう期待します。

安全衛生推進者養成講習会

７月５・６日の２日間、川崎南支部との共催で「安全衛生推進者養成講習会」をユニオンビルで実施しました。

両支部から29企業43名の方が、安全衛生推進者資格取得の際に必要とされる12時間の研修を受講しました。

２日間とも朝９時半から夕方近くまで、安全管理者選任時研修講師でRSTトレーナーの相馬氏、三菱ふそうトラック・バス㈱の富岡氏の指導のもと、安全管理の進め方、健康保持増進対策、作業環境管理と作業管理、関係法令およびリスクアセスメントという多岐にわたる内容で、グループ討議も交えたハードな講習でした。講習後のアンケート結果も好評で、また講習会に参加したいと答えた方が多数いました。受講された皆様が研修成果を遺憾なく発揮し、各職場で活躍されることをお祈り致します。

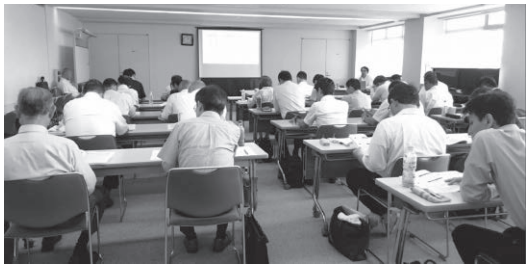
監督署届出手続講習会

平成29年７月13日にユニオンビルにて「監督署届出手続講習会」を実施しました。

本講習では、会社運営で必要となる労働基準法及び労働安全衛生法などに定める労働基準監督署への届出や手続きの記載方法・要点などを説明しました。業種・事例等の案件により提出方法が異なり、届出手続き提出時に監督署担当官より指導を受けることも散見される事から、正しく理解し遅滞なく届け出ることを目的に実施しました。

講習は三部構成で、社会保険労務士の丸茂氏より、第一部では労働基準法関係の届出・手続きについて、第二部では労働安全衛生法関係の届出・手続きについて、第三部では、労災保険法及び労働災害発生時の届出について詳細にご説明いただきました。

受講者は、スムーズに届出手続を進めるために人事労務管理または安全衛生を担うご担当者31社35名にご参加いただきました。参加者は、質疑応答含め真剣な姿勢で受講されていました。



事務局だより

〔支部行事案内〕

◎粉じん作業特別教育（川崎南支部共催）
開催日　10月20日(金)
会　場　川崎市教育文化会館

◎有機溶剤従事者安全衛生教育（川崎南支部共催）
開催日　11月２日(木)
会　場　川崎市教育文化会館

◎リスクアセスメント研修
開催日　11月14日(火)
会　場　武蔵小杉「ユニオンビル」

◎衛生管理者実務研修
開催日　11月20日(月)
会　場　てくのかわさき

◎安全配慮義務研修
開催日　12月12日(火)
会　場　武蔵小杉「ユニオンビル」

「神奈川労務安全衛生大会」開催のお知らせ

本大会は、労働福祉の向上、労働災害防止並びに健康保持増進に向けて、より一層の推進を図る決意の場として協会最大の大会です。

日　時　10月19日(木)　14時～
会　場　川崎市教育文化会館
参加費　無　料

「労務・安全衛生特別セミナー」開催のお知らせ

日　時　11月16日(木)　13時30分～
会　場　武蔵小杉「ユニオンビル」
対象者　経営首脳、総務、労務人事、安全衛生担当者
内　容　①「労働行政の現状と課題」(仮)
　　神奈川労働局　監督課長(予定)
　　②第２部は、助成金等についての講演(予定)

ホームページリニューアルのお知らせ

この度、支部のホームページ（http://www.roaneikyo.or.jp/shibu/kawakita/index.html）をリニューアルしました。研修会等の各種情報を随時更新いたしますのでご参照ください。

役員雑記帳

3.11。あれから６年。風化させないために記します。
14時46分、轟音と共に突然の揺れ、その後は立っていることが不能な横揺れ。このまま死んでしまうのだろうか、襲い掛かる恐怖。窓の外を見ればお台場方面で立ち上る黒煙、空にはヘリコプターの爆音が鳴り響き、路面はビルの倒壊を恐れ逃げ惑い溢れる人々。ビルの壁は崩壊しエレベーターは異様な音を発し止まった。ファイトorフライト、戦うのか逃げるのか、私は机の下に潜るのではなく外への脱出を選んだ。と、その瞬間２度目の大きな横揺れ。最初に松田、次に山田が会社を出た。２人を見たのはそれが最後だった。３度目の揺れで脱出の望みを絶たれ出口を塞がれた。非常階段の僅かな隙間から畠山、高橋、私の３人は奇跡的にも外へ脱出することができた。

どれ程時間が経過しただろう、腕時計を見るのも忘れていた。時刻は17時を回り最初の揺れから２時間以上が経過していた。首都の電車は全面不通で復旧の見通しは無かった。取り敢えず３人の自宅方面である池袋を目指した。麻布、六本木、青山、新宿、池袋を12㎞、３時間。タクシーは捕まらずバス停や公衆電話は長蛇の列。新宿では人と車の渋滞に鳴り響くサイレン。対立する民族が国境を越えて逃げる大移動のようで映画のワンシーンを超えていた。最初に高橋が遅れ始めた。顔に疲労の表情、追い打ちをかけるように飢えと寒さが襲ってきた。新大久保に指しかかった辺りで疲れがピークに達した。

池袋までたどり着いた３人は小休止をすることとしたが食堂も長蛇の列、コンビニの陳列棚は売る物が無くなっていた。団体が出たタイミングで辛うじて入れたラーメン屋では忙しさのせいか飛び交う従業員同志の罵声。そんな状況でもどうにか空腹を満たし、暖をとった３人は再び歩き始めた。暖をとったのもつかの間、再び寒さが容赦なく３人を襲った。列車が動いているかもしれないと微かな望みを持ち池袋駅地下へ潜った。

しかしそこは想像を絶する世界、溢れんばかりの行く当てを失った人々がしゃがみ込み横たわっていた。どこに怒りをぶつけたらいいのか矛先を失った若者が駅員に殴り掛かろうとしていた。列車を諦めた３人は再び寒さの中、家を目指した。家にたどり着いたのは23時を回っていた。会社から25㎞、出発より６時間が経過していた。

スーツとコートも厳しかったのですが、革靴で歩くのが大変でした。また汗を掻くと思いマフラーを会社に置いてきてしまったのは失敗でした。今は運動靴と折り畳み自転車を会社に置いてあります。帰り道で見た自転車屋は全て売り切れ、レンタカー屋は暴動から盗難にあったのかショーウィンドウが破壊されていました。これは一部フィクションです。

（あすか製薬㈱川崎研究所　川崎 二郎）

会員事業場PRコーナー

かわきた支部ニュースの印刷を担当させていただいております（株）エイシン川崎と申します。印刷のことでお役に立てることがございましたら、ぜひ当社に一度ご相談ください。

ご用命は

株式会社 エイシン川崎
〒211-0021 川崎市中原区木月住吉町22-3　2F
TEL 044－422－2076　FAX 044－433－7138
E-Mail : k-tanabe@esn.co.jp（営業窓口用）／ win-dtp@esn.co.jp（データ入稿用）

《「会員事業場PRコーナー」への掲載希望事業場募集のお知らせ》　掲載料無料

会員事業場のＰＲの場としてご活用いただくことを目的に「会員事業場ＰＲコーナー」を新設いたしました。
掲載を希望される会員事業場は
事務局（044-850-8621）までご連絡ください。